

# 2019年度 アイキャン活動報告

認定NPO法人アイキャン

日頃より、アイキャンの活動や事業地の子どもたちを応援してくださり、誠にありがとうございます。皆さまにとって読みやすい紙面を目指し、これまでとは趣が異なりますが、2019年度の活動ハイライトをご報告いたします。各活動の詳細は、アイキャンホームページの「2019年事業報告書」やマンスリーレポートからもご覧いただけますので、ぜひ一読いただければ大変うれしく存じます。

これからもみなさまのご期待に添えるよう、事業地の人びとと「ともに」平和な社会実現に向けて活動を続けてまいります。引き続き、応援のほどよろしくお願いいたします。

## フィリピン



### タール火山被災地

2020年1月13日に発生したフィリピンルソン島南部のタール火山噴火災害の緊急救援を実施しました。

被災地での聞き取り調査の結果、最も深刻な被害を受けた1,031世帯(約6,186名)に、米15キロ、肉や魚の缶詰10缶、砂糖1キロ、塩1キロ、油1リットル、水6リットルを提供しました。



### 路上の子どもたち・ごみ処分場地域の住民

路上の子どもおよび若者165名に対し、道徳教育や識字教育、傷病の医療補助を行ないました。ゴミ処分場地域では、163名に対し栄養改善のための食事提供や、生計向上事業の助言を行ないました。

#### 活動ピックアップ ①

### マニラ首都圏で物資提供を実施

2020年より世界中で感染が拡大している新型コロナウイルス。

外出制限などの国家対策により、収入を失い生命が脅かされている、マニラ首都圏の路上の子ども、およびゴミ処分場周辺に住む75世帯(約450名)に、米10キロ、肉や魚の缶詰10缶、石鹸1個を提供しました。

また、路上の子どもたちに対しては、アイキャンの看護師免許を持つスタッフが、石鹸を使った正しい手洗いの仕方や、感染予防方法に関する教育を実施しました。



#### 活動ピックアップ②

### 安全対策リーフレットの作成

イエメン紛争下の首都サナア市内で暮らす子どもたち100名の、栄養改善へ向けた粉ミルク提供の準備を開始しました。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、併せて配布する安全対策リーフレットを作成しました。

併せて配布する安全対策リーフレットを作成しました。



## イエメン

### イエメン国内避難民への食糧提供

イエメンでは、2015年3月から紛争が激化し、300万人の国内避難民が深刻な食糧不足に陥っています。

アイキャンは2019年度に、国内避難民を中心とする4,667世帯・約32,662名(延べ15,721世帯・約110,040名)へ、国際基準を満たした食糧パッケージ(小麦粉、米、砂糖、食用油、牛乳、豆)を提供しました。





## ジブチ

## 難民の子どもたちの保護活動

ジブチ共和国にはイエメン、ソマリア、エチオピア、エリトリアといった周辺諸国での紛争、干ばつ、人権蹂躞などから逃れてきた難民の人数が約29,000名います。アイキャンではジブチ国内3つの難民キャンプを中心に、そこで暮らす子どもたちの保護活動をしています。

2019年度は、難民キャンプ3ヶ所において、難民の子どもたち6,912名(延べ19,401名)、若者73名、難民の保護者2,048名、ジブチ政府関係者および警察30名と、子どもの保護や研修、啓発活動に取り組みました。



マルカジ難民キャンプでは「多目的センター」と「子どもの保護センター」の建設が完了しました。2020年3月には、在ジブチ日本国大使がマルカジ難民キャンプの視察に訪れました。



## ソマリランド

### 貯水池の建設

貯水池の建設により干ばつの期間に水不足が緩和され、計227世帯(約1,362名)の水資源へのアクセスを確保することができました。

## 活動ピックアップ③

## 長野市

### 写真洗浄活動

### 被災地ボランティアの調整・配置

2019年10月12日、台風19号が日本全国で猛威を振るい、浸水や土砂災害、河川の氾濫を引き起こしました。アイキャンは被災地ボランティアへ来られた方への研修、人員配置のまとめ役を担う、ボランティア

コーディネートを実施し、2020年1月より、被災者の心のケアに資する写真洗浄活動を行なっています。



## 国内

### 能力強化事業

持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals、以下SDGs)の達成や地球的規模の課題解決に向けた活動に、3,669名の方がご参加くださいました。

SDGs促進活動の一環である「中部SDGs for コース2019」では、中部地区の中学校、高等学校合計19校、2,034名とともに、「学校がSDGs達成のために実施している活動」や、「高校生によるSDGs達成のためのアイデア実行」の伴走とそのあと押しを行い、「身近なアクション」と課題解決のための「創造的なアイデア」を社会に表現する環境を提供しました。



### ボランティア・寄付促進事業

地球規模のさまざまな課題に対し、1人ひとりの「できること(ICAN)」を実践する機会の提供を目指すアイキャンでは、2019年度に93法人・団体、4,173名(一般寄付者616名、街頭募金寄付者2,034名、物品収集寄付者1,532名)の方より、ご寄付をいただきました。



## —アイキャンからのお知らせ—

### マンスリーパートナーを大募集しています!

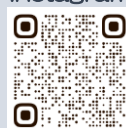
日頃から多くの皆さまに応援いただき、2019年度末にはマンスリーパートナー様が340名となりました。職員一同、心より感謝申し上げます。更なる活動に向け、今後とも応援のほど、よろしくお願いいたします。

### 新SNSアカウントのお知らせ 新たにSNSアカウントを開設しました。 フォローよろしくお願いします!

Twitter



Instagram



### 会報および活動報告書

デザイン改定中につき、会報72号の発行は2020年12月頃を見込んでおります。なお、活動報告については、アイキャンHP上の「2019年事業報告書」でも公開しております。ぜひご覧ください!



認定NPO法人アイキャン

住所: 〒460-0011 愛知県名古屋市中区大須3丁目5-4矢場町パークビル9階  
TEL&FAX: 052-253-7299 Mail: [info@ican.or.jp](mailto:info@ican.or.jp)

